

いこまち



図書館でつながる

イコマママボノワーカーを募集

圃市民活動推進センターららポート(☎0743-75-6000)

仕事で培った経験やスキルで社会貢献 生駒でママボノ「イコマママボノ」

結婚や出産で退職し再就職を目指す女性や、育児休業中のママが仕事で培った経験やスキルを生かしてNPOの活動を支援する、新しいボランティア「ママボノ」。ママ以外にも、女性なら誰でも参加でき、多世代・異業種のネットワークも作れます。自分のキャリアや特技を生かして、悩みを抱える団体をサポートしてみませんか。

▶対象 市内に住む女性

▶内容 市内で活動する下の3団体が抱える課題を解決するために支援

▶定員 25人

▶申込み 9月30日(金)までに

市ホームページか右のQRコードから



▲イコマママボノの応募はこちら

育児脳を仕事脳に

育児中のママ6人でチームを組み、団体を支援しました。多いときでも週2回の打ち合わせ、活動後半はメール連絡が主だったので、負担はあまりなかったです。営業・人事・教師などさまざまなメンバーと知り合えて視野も広くなりました。子連れで打ち合わせに参加できたり、子育ての合間に資料を作ったりするなど、子育てをしながら、復職の準備ができてよかったです。

昨年、大阪でママボノに参加した山口恵美さん



■ママボノワーカー向け説明会(不参加でもママボノに応募可)

▶とき・ところ 9月13日(火)10:00~11:30、コミュニティセンター(託児あり、8月30日(火)までに要申込)

▶内容 ママボノの活動内容を具体例を紹介しながら説明します。

▶申込み 市ホームページか右のQRコードから



▲説明会の応募はこちら

◇イコマママボノの活動内容とスケジュール

8月~9月

ママボノを募集

団体の課題解決に必要なスキルや経験があるママボノワーカーを募集

10月上旬

チームを結成

応募のあったママ6~7人で、団体の課題に取り組むチームを結成

11月~平成29年1月

チーム作業(週約5時間)

11月10日(木)13:00から団体とチームで作業をスタート

平成29年1月19日(木)

成果報告

成果物の報告や発表。意見交換をし、プロジェクトが終了

イコマママボノが支援する団体

Case1 商品開発アイデア会議



社会福祉法人 萌パン工房ひだまり

老若男女・障がいの有無に関わらず、安心して食べられるパンを調理・販売しています。これまで限定メニューが多かったので、長く愛される、新しい定番商品のアイデアをいっしょに考えてほしいです。

Case2 マーケティング基礎調査



いこま棚田クラブ

棚田の魅力を伝える活動をしています。イベントにはたくさんの方が来ますが、花を植えたり、景観を整備したりする活動メンバーが集まりません。メンバーの高齢化もあり、次の担い手を見つけたいです。

Case3 マーケティング基礎調査



リトルパイン総合型地域スポーツクラブ

運動により地域の人の健康や生活の向上を目指し、活動しています。特にママやシニア世代の声を生かした教室を作りたいので、その世代にどんなニーズがあるか調査し、企画・立案をお願いします。



- ・「広報いこまち」8月の発行は今号だけ。次号の9月1日号は9月1日(休)発行です。
- ・「人口、火災・救急・救助、交通事故」は9月1日号に掲載します。

p.2

子育てママの新しいボランティア
イコマママボノワーカーを募集

p.4

特集

図書館でつながる

p.10

PICK UP

福祉と健康のつどい

p.14

お知らせ

なつやすみ★とんとん☆とことん☆としょかんへ★ p.11

ふろーらむ9月の教室 p.12

「花と緑の楽校 第3回」ハーブ石けんをつくってみよう p.14

いこまっこチャレンジ教室「英語に挑戦！」 p.15

生駒市立病院 サマーフェスタ&親子見学会 p.17

外出時も安心 生駒おでかけトイレマップ p.18

AsMama地域交流会&説明会 p.21

「高山 竹あかり」川柳・ボランティアの募集 p.23

水道に関する一部の窓口がお客様センターに変わります p.24

困ったときは、ここに相談 p.26

p.27

まちのアルバム

p.28

いこま心地、今月の美食

p.29

いこまのうまいもん、9月の子育て相談、もったいない食器市

p.30

街人探訪

p.31

生駒歴史街道、消費生活 暮らしのQ & A、編集後記



表紙のことは



生駒駅前図書室のカフェテラスで、生駒山を眺めながら読書を楽しむ谷真理子さん。「景色を楽しみながら読書できるのが気持ちいいですね。友達にもすすめています」と話していました。

なくそう差別みんなの力で
明るい生駒市
毎月11日は「人権を確かめよう日」

市役所の開庁時間は8:30～17:15
(土曜・日曜日、祝日、年末年始は閉庁)

点字と声による「いこまち」も発行していますので詳しくは障がい福祉課(内線794)へ



「いこまち」8月合併号の印刷経費は1冊あたり約28円です。環境に配慮し、古紙配合率70%の再生紙と大豆油インクを使用しています。

生駒市内にある5つの図書館・室は、「人と本との出会いの場、人と人とがふれあいを深めることのできる場」を目指しています。図書館はいろいろな本が借りられる「人と本とが出会える場所」では「人と人とがふれあいを深めることのできる場」「5つのほんのりとした場所でしょうか。今回は図書館を通じた人ととの出会いを考えます。



図書館でつながる

問図書館 (☎0743-75-5000)

ルールはとっても簡単。
ビブリオバトルの流れを写真で確認

①本日の参加者は5人。
まずは順番決め



②今回は「故郷」をテーマに
おすすめ本を5分で紹介。
発表後には3分間の質問
タイムがあります。



③読みたいと思った本に
一人1回投票。最も票の多
い本をチャンプ本に決定



今回の
チャンプ本は
「オデュッセイア」に
決定



本が生み出す新たな出会い

本を使った新たなコミュニケーションツールとして注目されている「ビブリオバトル」。本がきっかけとなり、新たな人のつながりが生まれています。

子ども大人もできる書評ゲーム

発表者が「出会い」「夏」など、設定されたテーマに沿った本の魅力を紹介し、観戦者を含む参加者全員が読みたいと思った「チャンプ本」を決めるビブリオバトル。ルールが簡単で子どもから大人まで参加しやすいことから、学校や企業で行われ、全国で盛り上がりを見せています。

「自分がおすすめした本に、一人でも投票してもらえたときがうれしい」と話す津村卓吾さん。生駒ビブリオ倶楽部のメンバーです。同倶楽部はこれまでに、毎月1回の定期会を計36回開催。さらに市内の中学校6校が参加した「市内中学生大会」や全国で初となる年齢制限なしの全国大会を実施するなど、ビブリオバトルの普及を進めています。

ビブリオバトルで異業種交流

「ビブリオバトルに参加するようになって、いろんなジャンルの本と出会えました。テーマに合わせた本



(右) 北は新潟、南は福岡まで30人の発表者と300人の観客が集まった全国大会

(左) 市内中学生大会の決勝戦では、同点のため再投票にもつれこぼほどの熱戦が繰り広げられました。



生駒ビブリオ倶楽部
津村卓吾さん

も読むようになるから、読書の幅が広がったんです。他の発表者の皆さんと顔見知りになって、本のイベントを教えてもらったり、仕事の話をしたりすることもあります」と話す津村さん。「本が好き」という共通の思いが集まった、職業も年齢も異なるメンバーとの交流は、一種の異業種交流にもなっているようです。

「生駒のビブリオバトルは、終わった後に自由参加の懇親会があるんです。発表していない人とも話せるので、そこでまた別の本を知り、その人自身も知ることが出来ます。誰にだって好きな本は必ずあるはず。話が下手でもいいんです。もっといろんな人に参加してもらって、新たな本や人と出会いたいですね」



じかんわり
8:45-9:30
9:35-10:20
10:40-11:25
11:30-12:15
さんすう

学校図書室でつながる

本市では市内全ての小・中学校に週2日以上学校図書館司書を配置し、読書活動を推進。さらに学校へ通う子どもたちのお母さんがスクールボランティアとして子どもと本をつなぐお手伝いをしています。



読み聞かせて使う指人形と児童に配布するおすすめ本を掲載した手作り新聞

子どもと本を結ぶのはお母さん

生駒小学校で朝の読書タイムに読み聞かせを行うボランティアアグループ「としょくスの皆さん」。同校に通う児童や卒業生のお母さんたち約30人が所属し、休み時間の定期的な読み聞かせや年に1回の干支にちなんだ本を紹介する授業など、年間60日ほど学校で活動しています。

「学校での子どもの様子が見たいから」「幼稚園での読み聞かせが楽しかったから」と団体に入ったきっかけはさまざま。「子どもによつて、反応するところが違うんです。最初から物語に聞き入る子や、途中からのめりこむ子。どの本を読むかはメンバーの自由なので、学校図書館司書や図書館司書と相談して決めることもあります」と話す、今井菊美さん。平成12年の団体設立当初から活動するベテランのメンバーです。

設立当初は学校図書室の整備が今ほど進んでおらず、本の整理もとしょくすだけでは追いつきませんでした。そこへ学校図書館司書や学校が募集したスクールボランティアなどの力が加わり、本棚の整理や装飾が進み、図書室の利用も徐々に増加。中休みの読み聞かせでは60人も児童が集まることもありました。

学校で生まれた世代間交流

「子どもたちとの触れ合いはもちろん、若いお母さんとの交流も楽しいんです」と笑う今井さん。

読み聞かせの内容が重ならないように、どのクラスで何を讀んだかをリストにし、メンバーに配信する在校生のお母さんたち。「先輩メンバーは子どもを引き込むのに手遊びや人形を使うなど工夫がたくさん。知らない本も多いので、おすすめを教えてくださいらうこともあるんですよ」と話す、メンバーの川端裕子（ゆうこ）さんも同校に通う子どもがいるお母さんです。

メンバーそれぞれのできることを生かし、活動が続けるとししょくす。「学校図書室」という「子どもと本がつながる場所」で、大人と子どもがつながり、大人同士の交流も生まれる場所となっています。



中休みの読み聞かせはとしょくすさんの目の前が特等席

からだや声で思いを届ける

身体が不自由で図書館を訪れるのが難しい。目が不自由だから本が読めない…。そんな人たちと本を結ぶため、活動を続ける人がいます。

多くの人に本の楽しさを届けたい

「健康な人なら図書館まで10分。私は右足が不自由で30分かかります。体力も少なくなってきたから、本当にありがたい」と話す、永岡宏章さん。障がいや高齢などで図書館へ来館するのが難しい人に、自宅へ本を届ける「本の宅配サービス」を利用して3年になります。鹿ノ台地区で始まった宅配サービスは、今年度から市内全域にエリアを拡大。

約35人のボランティアが本を届けています。永岡さん宅に本を届けている大城一成さんは「自分が本好きなので、なかなか図書館に来られない人にも借りてほしいと思ったんです。これからもっと本の情報交換をしたいですね」と笑います。

楽しみは「声」に会いましょう

本を届けるのは宅配ボランティアだけではありません。視覚障がい者や目が見えにくくなった人に、音訳



音訳ボランティアがグループに分かれて行う「耳で楽しむ本の会」。7月5日は、6人のボランティアが宮部みゆき作の『幻色江戸ごよみ』の一部を披露しました。

ボランティアが声で本を届けています。毎月開催している「耳で楽しむ本の会」では時代小説やエッセイなどをボランティアが朗読。視覚障がいを持つ参加者からは「誰でも参加できるから、目の見える人と同じ条件で話を聞けるのがうれしい。音訳の人と会えるのも楽しみ」といった声が寄せられています。

ボランティアの川口裕子さんは「内容を伝えるのは難しいことですが、グループで練習するから友達も増えたし、聞ぎに来た人の『おもしろかった』という声は何よりもうれしいですね」とやりがいを感じています。

図書館を軸に活動する2つのボランティア。図書館や本を利用するのが難しい人たちをつなぐパイプ役となっています。

図書館の壊れた本が修理ボランティアの手でよみがえります



できあがり



ページの真ん中が破れた絵本

専用ののりやテープを使って修理。繰り返し読めるようにと念を入れて手作業で修理しています。

私たちが本を修理しています



本の修理ボランティア
Re-bornの会

セロハンテープはすぐに変色するので貼らないで。返却するときカウンターで破れたことを伝えてください。



まちの図書館を知る

皆さんは市内のどの図書館を利用していますか。市内にある5つの図書館・室は、場所はもちろん利用者の年齢層が違いため、特徴がそれぞれ異なります。なじみのある図書館と「ここが違うか、調べてみましょう。」

※各館のランキングは、市内5図書館・室で比較したものです。

生駒駅前図書室 木田文庫

貸出人数 **1** 位
(約11.8万人/年)

予約件数 **1** 位
(約5.8万冊/年)

コーヒーを飲みながら読書カフェで、緑に囲まれ風を感じながらテラス席で思い思いに読書を楽しめます。乳幼児連れでも気兼ねなく過ごせる「えほんのへや」や市民の皆さんの作品を展示できるギャラリーも併設。駅前の利便性を活かし、本や図書館に関心のなかった人にも足を運んでもらう工夫をしています。

●DATA●

北新町10-36-501 (ベルテラスいこま5階)、
☎0743-73-7611



図書館(本館)

蔵書数 **1** 位
(約27.7万冊/年)

もうすぐ開館**30**周年
(昭和62年3月15日開館)

市内で開館している図書館の中で一番歴史が長い本館。郷土資料の収集や、他館にはない専門書などを所蔵し、各館のバックアップ機能を持っています。各種ボランティア養成講座や催しなど、本館だけが持っている事業が多いのも特徴です。

●DATA● 辻町238、☎0743-75-5000



鹿ノ台ふれあいホール図書室

宅配回数 **1** 位
(145回/年)

住宅地にある地域に密着した図書室。子どもたちがお母さんとお気に入りの本を探したり、シニア層の人たちがゆったり読書を楽しんだり、幅広い年齢層の人たちに愛されています。

●DATA●

鹿ノ台南2丁目3-3 (鹿ノ台ふれあいホール内)、
☎0743-78-9973



図書館南分館

寄贈本受入冊数 **1** 位
(約1,500冊/年、参考:購入冊数 約4,800冊/年)

くさやま いこま 暗峠や往馬大社、竹林寺など、史跡の多い南地区にあり、史跡を散策する人たちが気軽に立ち寄れる憩いの場。新刊の寄贈本が最も多く、蔵書として活用しています。

●DATA●

小瀬町18 (南コミュニティセンターせらぎ内)、☎0743-77-0005



●開館時間

生駒市図書館(本館)、図書館北分館、図書館南分館、鹿ノ台ふれあいホール図書室…火～日曜日・祝日の9:30～17:00
生駒駅前図書室…火～金曜日の9:30～20:00(土・日曜・祝日は17:00まで)

●休館日

月曜日(祝日は開館)、原則毎月第1金曜日、年末年始、特別整理期間(毎年14日以内)

図書館北分館

貸出冊数 **1** 位
(約36.4万冊/年)

読んでおもしろかった本の感想や思いを、カードに書きつづっていく「むくるコーナー」の設置など、利用者図書館、利用者同士をつなげるための取組をしています。

●DATA●

上町1543 (北コミュニティセンターイスタはばたき内)、☎0743-71-3332



まちづくりに最適な空間

「人と本、人と人をつなぐ図書館」を目指すため、本市は10月に「図書館とまちづくりワークショップ」を開催。コーディネーターを務める糸賀雅児いとがまさるさんに、図書館に秘められたまちづくりの力を聞きました。



Masaru Itoga

糸賀雅児 ● 慶應義塾大学文学部教授。図書館・情報学専攻

人と情報が集まる場所、図書館

「コミュニティセンター」や「文化センター」と聞くと、どんな施設をイメージしますか。多くの人は想像しづらいと思いますが、「図書館」と聞くと「本が借りられる場所」とイメージしやすいですね。「分かりやすい」ということは集客にもつながります。だから最近では、駅前再開発などに図書館を組み込み、まちの中心地に人を集めようとしている自治体が増えています。

図書館は基本的に無料で利用でき、子ども向けの絵本から専門書まで幅広く取り扱っているため、利用者の年齢層が幅広いのが特徴です。動物園や博物館などの生涯学習に関する施設の中で、10〜60歳代のどの世代においても図書館の利用率が最も高くなっています（平成17年度文部科学省「学習活動やスポー

ツ、文化活動に係るニーズと社会教育等に関する調査」より）。図書館は人の流れを作ることができる施設なんです。

同じ思いを持つ人とつながる

誰かが借りた本を借りるということは、前に借りた人と自分は同じことに関心を持っているということ。例えば生駒市の課題に関する本だとしたら、以前にその本を借りた何人もの人たちも生駒市の課題に関心があるということが分かる。もしそこで生駒市をもっとよくするためはどうしたらいいかを考えるなら、この人たちの力を使わないのはもったいないですよ。図書館は同じ問題意識を持った人の輪を広げることができる。だからこそまちづくりの拠点にうってつけなんです。

これからの図書館は、本を貸し出すだけという従来の形にとどまっていはいけません。「図書館ってそんなことまでやってるの」と言われるように、行政ももっと外部と連携していく必要があります。そのためにも「図書館とまちづくりワークショップ」で、生駒をどんなまちにしたいか、どんな図書館に行ってみたいか、皆さんのアイデアをお寄せください。いっしょに楽しみながら知恵を出し合いましょう。

workshop

図書館と生駒の未来について考えてみませんか。～図書館とまちづくりワークショップの参加者を募集～

市内の図書館・室が目指す「人と本、人と人をつなぐ図書館」に必要なアイデアを出し合うワークショップを開催します。

「少しだけ子どもと離れて読書を楽しみたい」「同世代向けのイベントがあったら図書館に行くのに」など、「図書館でこんなことができたらいいな」を考えてみませんか。

▶**対象** 市内に住み全3回参加できる中学生以上(必ず10月8日に行われる講演会に参加してください)

▶**とき・ところ** ①10月8日(土)16:00～17:00②10月22日(土)15:00～17:00③11月5日(土)14:00～17:00、図書館

▶**活動内容** グループに分かれて、「人と本、人と人をつなぐ図書館」をテーマにこれからの生駒市図書館について意見を出しあってもらいます。

▶**募集人数** 20人程度(謝礼はありません。託児あり、要申込)

▶**申込み・問合せ** 市ホームページの申し込みフォームか、申込書に必要事項を書いて、9月11日(日)(必着)までに直接、市内の図書館・室か郵送で図書館(本館)(〒630-0212 辻町238、☎0743-75-5000)——申込書は市内の図書館・室で配布する他、図書館ホームページでダウンロードできます。

■これからの図書館について話を聞いてみませんか

「図書館とまちづくり」講演会を開催(講演会だけの参加も可)

▶**とき・ところ** 10月8日(土)13:30～16:00、図書館
▶**内容** 慶應義塾大学文学部教授の糸賀雅児さんによる講演「人と本、人と人をつなぐ図書館」など
▶**定員** 200人(当日先着順) ▶**費用** 無料

福祉と健康のつどい

9月10日(土)10:00~16:00
コミュニティセンター

(健康のつどい講演会はたけまるホール)

—公共交通機関を利用してください。市役所庁舎が耐震改修工事のため、駐車場は利用できません。

圃国保医療課(☎0743-74-1111、内線782)



コミュニティセンターでは…

※12:00~13:00か13:00~14:00に利用できないコーナーがあります。

健康チェックコーナー

コンピューターでの体力測定や、血管年齢測定、足の裏健康チェックなど
▶とき ①10:00~13:00
②14:00~16:00(受付は、終了の各1時間前か定員に達するまで)
▶定員 ①約150人②約100人

保健師の健康相談コーナー

協会けんぽ保健師による、健康に関する相談

薬剤師のお薬相談コーナー

奈良県薬剤師会生駒地区薬剤師会による、薬や健康に関する相談

救急コーナー

パネル展示やAEDを含む心肺蘇生法などの体験

生駒市立病院の案内コーナー

生駒市立病院職員による診療科・各種健診の案内

その他いろいろ

- ・障がい者施設で作ったお菓子などを福祉ショップで販売
- ・ららポート登録団体による展示・活動紹介

骨密度測定コーナー

かかとの骨の強さを超音波で測定
▶対象 市内に住む小学生以上
▶とき ①10:00~13:00
②14:00~16:00(受付は、終了の各30分前か定員に達するまで)
▶定員 ①約350人②約250人

断酒コーナー

お酒の飲み方チェックやアルコールパッチテスト、生駒断酒会による相談

禁煙コーナー

呼気中の一酸化炭素濃度の測定や禁煙の相談、たばこクイズ

歯周病検診(歯科コーナー)

▶対象 市内に住む20歳以上
▶とき ①10:00~11:00
②13:00~14:00
▶定員 各20人(申込順)
▶申込み・問合せ 8月15日(月)から電話で健康課(☎75-1002)

歯科コーナー

歯科衛生士による、口臭チェックやPH測定、口腔ケアの相談など

食のコーナー

生駒市健康づくり推進員による試食の提供や栄養相談など

たけまるホールでは…

健康のつどい講演会(寿大学一般教養講座)

「楽しく食べて健康に」

▶とき 13:30~15:00(開場は13:00)
▶内容 キューピー(株)研究開発本部の妻谷勝弘つまたにかつひろさんによる高齢者の食生活における注意点や、バランスの良い食事の重要性に関する講演

妻谷勝弘さんプロフィール

大学院終了後、キューピー(株)に入社。研究部門に配属されたのち、マーケティングや広報にも携わり現在に至る。



妻谷勝弘さん

イコマニア



市民の皆さんが協働で行うイベントを「イコマニア」に認定。地元「いこま」をにぎわすのめあてをこまやかに実施します。

婚活ピザ教室〜結婚前に知ると役立つことを学ぼう〜

▼対象 結婚後は本市に定住したいと考えている独身男女
▼申し込み 9月10日(土)

イベント・講座



なつやすみ★とんとん☆ とことん☆としょかんへ★

▼とき・ところ 8月31日(水) まで(休館日を除く)、図書館
▼費用 無料(申込不要)
▼問合せ 図書館 ☎75・5000

夏休み限定のスタンプカードにポイントをとろう！

▼対象 小学生以下の子ども
▼内容 来館、貸出、行事に参加してポイントをとると、図書館開館30周年にちなん

11時〜14時、たけまるホール
▼内容 ピザを作りながら学ぶ、結婚前に知っておくと役立つ講座
▼定員 男女各15人(申込順)
▼費用 2000円

▼申込み・問合せ 8月10日(水)から電話かメールで住所、氏名、電話番号を明らかにして、いこま婚育プロジェクトの長濱さん ☎090・2066・4084、✉koniku.ikoma@gmail.com

で、30ポイントから記念品がもらえます。

ふくみくじ

▼対象 小学生以下の子ども
▼内容 おすすめ本が書いてあるふくみくじをひいて、本を探そう。

▼大人もいっしょにこわいおはなし会とおばけ工作

▼とき 8月24日(水)〜28日(日)、15時〜16時
▼内容 5日間のスペシャル

こわ〜いおばけ工作



IKOMA SELECT FASHION SHOW

コーディネートコンテスト

出場者募集

生駒駅前ぴっくり通り商店街にランウェイを作り、生駒のアパレル、服飾雑貨、美容関係のお店に呼びかけるモデル付きのファッションショー「IKOMA SELECT FASHION SHOW」。そのランウェイで生駒市内のお店で買った洋服雑貨のコーディネートコンテストを開催します。書類審査のあと、最終審査を10月16日(日)のファッションショー本番で実施。グランプリには豪華な副賞をプレゼントします。

▶費用 無料

▶申込み・問合せ 生駒商工会議所か同会議所ホームページにある申込用紙に氏名、コーディネートのコンセプトなどを書いて、写真を添え、9月30日(金)までに生駒商工会議所内IKOMA FASHION実行委員会事務局 ☎74-3515



ウィーク。こわいおはなし会とおばけの簡単工作(プロゲラムは毎回変わります)

▼定員 各20人(当日先着順。子どもを優先)

矢田丘陵ハイキング第2弾 尾根道がたなぐ生駒新四景

▼とき・ところ 9月8日(木) 東生駒駅9時15分出發、12時白庭台駅解散
▼内容 矢田丘陵の展望台に立ち寄りながら、金剛山・葛城山・二上山・信貴山を借景に、癒しの風が吹く尾根道をゆったり歩きませんか。観光ボランティアガイドが案内します(約7km)。

▼定員 30人(抽選制)

▼費用 一人100円

▼申込み・問合せ はがきに参加者全員の住所・氏名・電話番号・年齢を書いて、8月29日(月)(必着)までに生駒市観光協会事務局「矢田丘陵コース」(〒630-0288、東新町8-38、経済振興課内、内線328)

生駒で働き続けるための テレワーク入門

▼とき・ところ 9月10日(土) 15時〜17時、生駒セイセイビル603会議室
▼内容 本市出身でテレワークの第一人者・田澤由利さんが時間や場所にとらわれない柔軟な働き方であるテレ

ワークの基本を解説します。

▼定員 30人(先着順)

▼費用 無料
▼申込み・問合せ 電話、ファクス、メールかワイズスタッフホームページの申込フォームから住所、氏名・ふりがな、電話番号、参加人数を明らかにして、8月17日(水)〜9月9日(金)にワイズスタッフ ☎74・2012、☎74・2013、✉iri@ystaff.co.jp、電話は平日10時〜17時

——生駒市テレワーク&インキュベーションセンター整備運営事業として実施します。



ホームページはこちら

お知らせ版

イコマニア

イベント・講座

スポーツ

自主学習

健康

福祉

子育て・教育

環境・エコ

お知らせ

プチコンサートin高山

▼とき・ところ 8月22日(月) 12時15分～12時45分、高山サイエンスプラザ

▼内容 「ジョイフルコンサート」と題し、サククスやパーカッション、ピアノ演奏によるウィーラン/リバーダンス他(予定)

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 関西文化学術研究都市高山地区立地施設等連絡協議会(☎72・5810)

ふろーらむ9月の教室

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している人

▼ところ 花のまちづくりセンターふろーらむ

▼申込み・問合せ はがき、電話、ファクスかメールで住所、氏名・ふりがな、日中連絡のつく電話番号、受講したい教室名を明らかにして、8月27日(土)(必着)までに花のまちづくりセンターふろーらむ「9月の教室」係〒630-0122、真弓1丁目11-16、☎70・0187、FAX 70・02007、✉hanamachi@city.ikoma.lg.jp。キャンセル不可

はがきでお知らせします。

アロマハンドトリートメント講座

▼とき 9月7日(水)10時～12時

▼内容 アロマティックプラネットの林顕子さんによる、オーガニックな精油を使ったマツサージオイル作りと、ペアになってアロマハンドトリートメントを体験

▼必要品 ティーカップ(ハブティのサービスあり)

▼定員 20人(抽選制)

▼費用 2000円

▼お問い合わせのフリザーボード

▼とき 9月9日(金)10時～12時

▼内容 一級フラワー装飾技能士の河西靖子さんによる、ハロウィーンのアレンジ系のバラ・かすみ草(フリザーボードフラワー)などを使って

▼必要品 エプロン、ティッシュ

ユペーパー、持っている人だけ、筆・とき皿・筆ふき布

▼定員 15人(抽選制)

▼費用 2000円

▼家族みんなで絵本の会

▼対象 市内に住む人

▼とき・ところ 8月21日(日) 10時30分～11時15分、鹿ノ

陶器にアレンジします。

必要品 ワイヤの切れるはさみかペンチ(持っている人だけ)

定員 15人(抽選制)

費用 2300円

押花を使って

小物を作る教室

とき 9月21日(水)10時～12時

内容 サニースポットの谷本由理さんによる、押し花をあしらったトレー作り

定員 15人(抽選制)

費用 800円

手描き染め教室

とき 9月29日(木)13時30分～16時

内容 なでしこの榊井瑞枝さんによる、Tシャツ(女性用)フリーサイズの7分袖に花の絵を描く教室

必要品 エプロン、ティッシュ

ユペーパー、持っている人だけ、筆・とき皿・筆ふき布

定員 15人(抽選制)

費用 2000円

家族みんなで絵本の会

対象 市内に住む人

とき・ところ 8月21日(日) 10時30分～11時15分、鹿ノ

台ふれあいホール

内容 絵本やわらべうた・手遊びなどを家族で楽しみましょう。

定員 30人(当日先着順)

費用 無料

問合せ 鹿ノ台ふれあいホール図書室(☎78・9973)

パパ・ママいっしょ! わらべうたと絵本の会

対象 市内に住む乳幼児とその家族

とき・ところ 8月27日(土) 10時30分～11時15分、北コミュニティセンター1F TAはばたき

内容 絵本やわらべうた、手遊びなどを楽しむ会

定員 30人(当日先着順)

費用 無料

問合せ 図書館北分館(☎71・3332)

図書館と帝塚山大学の公開講座

とき・ところ 9月14日(水) 10時30分～12時(受付は10時から)、図書館市民ホール

——公共交通機関を利用してください。

西山厚さん



▼内容 帝塚山大学文学部文化創造学科教授の西山厚さんによる講座「春日大社の式年造替と春日信仰の不思議」

▼定員 250人

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 同大学ホームページ「公開講座」の申し込みフォームに必要事項を入力するか、はがきかファクスに郵便番号、住所、氏名・ふりがな、年齢、性別、電話・ファクス番号、メールアドレス、「春日大社の式年造替と春日信仰の不思議」と書いて、帝塚山大学広報課公開講座係(〒631-8501、奈良市帝塚山7丁目1-1、☎0742・48・9192、FAX 0742・48・6092)

——複数人数の申し込みはできません。受講票は開催日1週間前をめどに送付します。



フラワーアレンジを楽しむ

増井一友さん



はばたきウィークエンド
コンサート
▼とき・ところ 9月11日(日)
14時開演(開場は13時30分)、
北コミュニティセンターI
STAはばたき小ホール(未
就学児の入場不可)
— できるだけ公共交通機
関を利用してください。
▼内容 増井一友さんによる
クラシックギターコンサ
ート。曲目はシャコンヌ(バッ
ハ)、アルハンブラ宮殿の想
い出(ターレガ)他(予定)
▼定員 160人
▼費用 500円(全席自由
席)
— 入場券は8月20日(土)10
時から、北コミュニティセン
ターI STAはばたき、たけ
まるホール、鹿ノ台ふれあい
ホール、南コミュニティセン
ターせせらぎ、芸術会館美楽
来、図書館で販売します。

はばたきウィークエンド
コンサート

▼問合せ 北コミュニティセ
ンターI STAはばたき ☎
71・3331

第21回定期演奏会

▼とき・ところ 9月4日(日)
13時30分から(開場は13時)、
南コミュニティセンターせ
せらぎ
▼内容
◇1部:「ドレミのうた」エー
デルワイス他
◇2部:朗読のステージ
◇3部:合唱組曲「ウチナー
こどもうた」
▼費用 無料(申込不要)
▼問合せ 生駒少年少女合唱
団の中村尚子さん ☎09
0・8125・2554

子どもに語るおはなし講座

▼対象 市内に住み、子ども
の本に関心がある人で、原則
として全回出席できる人(子
ども同伴での受講不可)
▼とき・ところ 10月の毎週木
曜日、12月〜平成29年3月
の第2木曜日(全8回)、9時
30分〜11時30分、図書館
▼内容 子どもへのおはなし
の語り方を学ぶ講義と、おは
なしを一つ覚えて語る体験

実習を組み合わせた講座。期
間中、読書感想レポートの提
出課題(3回)があります。

▼定員 30人(抽選制)
▼費用 無料

— テキスト(「ストーリー
テリング/現代におけるお
はなし」岡崎ルリ子著、児童
図書館研究会)希望者は1
000円必要。テキスト申
込後の取り消しはできませ
ん。

▼申込み・問合せ 市ホーム
ページの申し込みフォーム
がな、年齢、電話番号・ファ
クス番号、テキスト購入希望
者は「テキスト購入希望」と
書いて、8月26日(金)(必着)
までに図書館「子どもに語る
おはなし講座」係(テ630-
0212、辻町238、☎75・
5000)

ことばとの出会い♪絵本
とわらべ歌を楽しむ会

▼対象 市内に住む乳幼児と
その家族
▼とき・ところ 9月9日(金)、
10月14日(金)、10時30分〜11
時15分、図書館
▼内容 乳幼児から楽しめる

絵本やわらべ歌・手遊びなど
を紹介
▼定員 40人(当日先着順)
▼費用 無料

▼問合せ 図書館 ☎75・50
00)

古本まつりin北分館

▼対象 市内に住むか市内へ
通勤・通学している人
▼とき・ところ
◇本の持ち込み:8月20日(土)
〜26日(金)
◇本の持ち帰り:8月20日(土)
〜28日(日)
— いずれも9時30分〜17
時、北コミュニティセンター
I STAはばたきです(22日
(月)は休館)。

▼内容 家で眠っている本
や雑誌を持ち寄り、欲しい人
が持ち帰る催し
▼注意
◇持ち込む際は、冊数が分かる
ようにしてください。
◇出品に適当でない本などは、
事前に除くことがあります。
◇一度持ち込まれた本や雑誌
は返却できません。残ったも
のは処分します。

▼問合せ 図書館北分館 ☎
71・3332

読書会「はばたき
BOOK CLUB」

▼対象 12〜16歳
▼とき・ところ 9月11日(日)
11時〜11時45分、北コミュ
ニティセンターI STAは
ばたき
▼内容 「夏の庭 The F
riends」湯本香樹実
／著(徳間書店)を読んでき
て、みんなで感想や本につい
て自由に話す読書会。本は図
書館北分館で用意します。

▼定員 15人(抽選制)
▼費用 無料

▼申込み・問合せ 9月4日
(日)までに直接、市内の各図
書館・室か電話、メールで図
書館北分館 ☎71・3332、
event-library@city.iko
ma.lg.jp)
— メールには、件名に「は
ばたきBOOK CLUB 9
月11日」係、本文に参加者の
氏名・ふりがな、住所・学年、
電話番号を書いてください。

「夏の庭 The Frie
nds」を読んで、感想
を自由に話そう。



奈良先端科学技術大学院 大学公開講座2016

▼**とき・ところ** 10月8日(土)・15日(土)・22日(土)・29日(土)、13時45分～16時30分、奈良先端科学技術大学院大学

▼**内容** 情報科学のさまざまな技術的限界点を最先端研究でどのように突破するかと、限界点を突破した後の未来像について紹介します。各回のテーマや講師は、同大学院大学のホームページをご覧ください。

▼**定員** 400人

▼**費用** 無料

▼**申込み・問合せ** 9月9日(金)までに同大学院大学のホームページの専用フォームから同大学院大学企画総務課(☎72・5026)

日本語学習支援ポラン ティア養成講座(入門編)

▼**対象** 市主催の日本語教室で日本語学習支援ボランティアを始めたい人

——日本語教室は、北コミユニティセンターI.S.T.Aはばたきで原則、毎週木曜日の18時30分～20時、図書会

館で原則、毎週土曜日の18時～19時30分に開催します。

▼**とき・ところ** 8月28日(日)、9月4日(日)・11日(日)、9時30分～12時(全3回)、コミュニティセンター

▼**内容** 大阪YWCA日本語教師会の指導による「日本語ポランティアって何?」「外国人とうまくコミュニケーションをするには?」「知っておくと便利な日本語文法」などをテーマにした講座

▼**定員** 40人(申込順)

▼**費用** 無料

▼**申込み・問合せ** はがき、ファクスかメールで、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、8月10日(水)(必着)までに人権施策課「日本語学習支援ポランティア養成講座」係(〒630-0288、東新町8-38、内線653、☎74・9100、✉inkenkyouiku@city.ikoma.lg.jp)

国際交流ひろば「ティ クラブ」参加者を募集

▼**とき・ところ** 9月10日(土)、10月8日(土)、俵口町自治会館(1回だけの参加も可)

▼**申込み・問合せ** 9月5日

「花とみどりの楽校 第3回」

ハーブ石けんを つくってみよう

▶**対象** 市内に住む小学生以上(小学生は要保護者同伴)

▶**とき・ところ** 9月3日(土)13:30～15:30(雨天決行)、花のまちづくりセンターふろーらむ——できるだけ公共交通機関を利用してください。

▶**内容** ナチュラルハーモニーの高津祐子さんによる、花のまちづくりセンターで収穫したラベンダーを抽出したオリーブオイルを使ったマルセイユ石けんづくりと、ハーブの効果や石けんの成り立ちなどの話



ハーブで石けんづくり

▶**必要品** ステンレスのボウル2個、ステンレスの泡だて器、1ℓの牛乳パック(きれいに洗ったもの)、マスク、タオル、筆記用具

▶**定員** 20人(抽選制)

▶**費用** 一人1000円

▶**申込み・問合せ** はがき、ファクスか市ホームページで住所・氏名・ふりがな・学年・年齢・電話番号、同伴する保護者の氏名・ふりがな、年齢を書いて、8月25日(木)(必着)までにみどり公園課「花とみどりの楽校」係(〒630-0288 東新町8-38、内線585、☎74-9100)

(月)までにファクスかメールで参加日、住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号を書いて、NPO法人いこま国際交流協会「ティクラブ」係(☎090・8237・2463(夜間だけ)、☎74・3190、✉entry@ikoryu.net)

幼児・小学生向け

▼**対象** 市内に住む幼児と小学生(幼児は要保護者同伴)

▼**時間** 13時～14時30分

▼**内容** 外国人市民スタッフといっしょに世界のことば、あそびやダンスなどを楽しく体験学習。通訳が必要な人は、自己語を明記してください

い。スタッフが手伝います。

▼**定員** 20人程度(抽選制)

▼**費用** 2000円

中学生・高校生向け

▼**対象** 外国にルーツを持つ中学生・高校生

▼**時間** 15時～16時

▼**内容** 学校の勉強や日本語の学習

▼**費用** 無料

ハロハロ☆iikoryu フリーピン day

▼**とき・ところ** 9月4日(日)10時～13時、たけまるホール

▼**内容** 竹口ジェナリンさんによるフリーピン料理を作

りながら楽しく交流しまし
よう。

▼**必要品** エプロン、三角巾、布巾、タオル

▼**定員** 36人(抽選制)

▼**費用** 8000円(未就学児は無料)

▼**申込み・問合せ** 参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、8月28日(日)までにはがきかメールでNPO法人いこま国際交流協会ハロハロ係(〒630-010257、元町1丁目7-6、ららポート気付、☎090・8237・2463(夜間だけ)、✉entry@ikoryu.net)

生駒 mini-art 展

▼とき・ところ 9月7日(水)～11日(日)、10時～17時(7日は13時から、11日は15時から)、芸術会館美術来(来)

▼内容 日本画、水墨画、水彩画SM～F6号までの小品の絵画展

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 生駒市日本画協会 事務局の川上昌弘さん(☎75・0987)

若者の自立支援NPO講座

▼対象 若者の自立支援に興味がある人か当事者、保護者、支援者など

▼とき・ところ 9月17日(土)15時～16時30分、たけまるホール

▼内容 (一社) オフィス ツトーク代表の田中俊英さんによる講座「NPOは子ども若者支援で何ができるか」不登校・ニート・引きこもり」

▼定員 50人(申込順)

▼費用 無料(2歳～就学前の幼児の託児有り。9月2日(金)までに要申込)

▼申込み・問合せ 電話、ファ

クスかメールで、住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号を明らかにして、8月10日(水)から市民活動推進センターからポート(☎75・6000、@city.ikoma.jp)

▼とき・ところ 9月16日(金)14時～15時30分、生駒ふるさとミュージアム

▼内容 生駒市文化財保護審議会会長の今木義法さんによる講座「長屋王の変と生駒」皇位継承をめぐる陰惨な争い・華やかな天平文化の光と影を紹介します。

生駒の歴史と文化入門講座 第4回

▼定員 49人(当日先着順)

▼費用 300円

▼問合せ 生駒ふるさとミュージアム(☎71・7751)

▼対象 茶道の初心者

——流派にかかわらず、過去に受講したことがない人を優先します。

▼とき・ところ 9月7日～11月9日の毎週水曜日、13時30分～15時30分(計10回)

初心者のための茶道教室

▼定員 20人(抽選制)

▼費用 5000円(全回分)

▼申込み・問合せ 往復はがきに住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号と過去の受講の有無を書いて、8月19日(金)(必着)までに高山竹林園「初心者のための茶道教室」係(〒6300101、高山町3440、☎79・3344)

▼対象 高齢者、子育て中の人、障がいがある人などで文字の入力ができる人

平成28年度なら風

初級パソコン講座inいこま

▼対象 高山竹林園

▼内容 生駒市茶道協会の皆さん(表千家流)による茶道教室

▼必要品 扇子、ふくさ、ふくさばさみ、かい紙、菓子切ようじ、白ソックス

▼定員 15人(申込順)

▼費用 5000円(全回分)

▼申込み・問合せ 往復はがきに住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号と過去の受講の有無を書いて、8月19日(金)(必着)までに高山竹林園「初心者のための茶道教室」係(〒6300101、高山町3440、☎79・3344)

▼対象 高齢者、子育て中の人、障がいがある人などで文字の入力ができる人

▼とき・ところ 9月17日(土)24日(土)、10月1日(土)・8日(土)・15日(土)・22日(土)、9時30分～12時、ぶろぼの生駒事業所(元町2丁目)

▼内容 サロン型の初心者向けパソコン講座

▼定員 15人(申込順)

▼費用 6480円(全回分、別途テキスト代1296円が必要)

▼申込み・問合せ 8月25日(木)から(社福)ぶろぼの(☎85・5658)

子どもがつくるお祭り わいわい祭

▼とき・ところ 8月28日(日)10時～14時(雨天時は9月4日(日)に変更)、滝寺公園(滝寺公園市民プールバス停から徒歩5分の山中広場)

▼内容 ひもくじや輪投げなどの縁日や、パン・ジュースの軽食販売など、小学生が考え運営する祭り

▼費用 無料(各コーナーは有料。申込不要)

▼問合せ NPO法人いこま山の子会(☎090・5137・6914)

いこまっこチャレンジ教室 「英語に挑戦！」

▼対象 市内に住む小学1～3年生

▼とき・ところ 8月25日(木)10時～12時(受付は9時45分から)、たけまるホール

▼内容 生駒高校ESS部の

皆さんによる英語体験教室。簡単な英会話や楽しいゲーム・ものづくりなどで英語に親しみましょう。

▼定員 20人(抽選制)

▼費用 200円

——必要品など、詳しくは参加者にお知らせします。

▼申込み・問合せ はがきに住所、氏名・ふりがな、学年、電話番号を書いて、8月15日(月)(必着)までに生涯学習課「チャレンジ教室」係(〒6300288、東新町8-38、内線647)

——グループでの応募は、兄弟姉妹のみ可とします。

いこまっこ教室 「作って遊ぼう」

▼対象 市内に住む小・中学生

▼とき・ところ 9月10日(土)10時～15時、ディアーズコープいこま

▼内容 おじいちゃん・おばあちゃんへのメッセージカードづくり

▼費用 100円(申込不要)

▼問合せ いこま自然塾の川崎肇さん(☎090・3995・6246)

モースポットに 多肉植物を飾ろう

▼とき・ところ 9月9日(金)
10時～12時、市民活動推進
センターららポート

▼内容 びん風の焼き物にバ
イキング苗を6種類植え付
けて、ガーデンピックで飾り
付けます。

▼必要品 ピンセット(持って
いる人だけ)、ナイロン手袋

▼定員 20人(抽選制)

▼費用 1800円

▼申込み・問合せ 9月1日
(木)までに、はがきかファクス
に参加者全員の住所・氏名・
年齢・電話番号を書いて、い
こまグリーンフレンドの北
野さん(☎兼☎77・6610、
〒630-0257、元町1
丁目7-6、市民活動推進セ
ンターららポート気付)

ボランティアが朗読
耳で楽しむ本の会

▼とき・ところ ①9月6日
(火)②10月4日(火)③11月1日
(火)、14時～15時30分、図書会
館

▼内容 音訳ボランティアが
次の本を朗読します。(③は

内容未定)。目が不自由、加
齢で読みにくい人だけでな
く、自分で本が読める人の参
加も歓迎します。

①「大から聞いた素敵な話 涙
あふれる14の物語」(山口花
／著)

②「トロッコ」(芥川龍之介／
著)他

▼定員 各40人(当日先着順)

▼費用 無料

▼問合せ 図書館(☎75・50
00)

リトルパインの教室

▼申込み・問合せ メールか
ファクス、申込フォームから

住所、氏名、生年月日、電話
番号を書いて、8月18日(木)
からリトルパイン総合型地
域スポーツクラブ(☎09
0・1967・9124、☎
87・9719、
✉littlepine
@hb.tpt.
.jp)

親子スポーツ教室「投げる・
打つ・捕るを楽しむ」
▼対象 年中にあたる幼児、
小学生とその保護者

▼とき・ところ 10月15日(土)、
10時30分～12時、緑ヶ丘中

学校運動場

▼内容 日本体育協会ソフト
ボール指導員によるボール
の投げ方や受け方、バットの
使い方(小学生以上)などを
年齢に合わせてアドバイス。
親子で楽しみましょう。

▼定員 25組(1組2人、申込
順)

▼費用 600円(追加一人
に付き200円)

健康教室「筋肉貯めよう！
貯筋運動」

▼対象 18歳以上

▼とき・ところ 9月～平成29
年2月の第1・3金曜日(1
月は第3だけ)、14時45分～
15時45分、たけまるホール

▼内容 椅子に座ったままや
立って行う体操などのプロ
グラム、ストレッチや軽い筋
トレ・脳トレ

▼定員 各回15人(申込順)

▼費用 1回700円

図書館特別展

▼とき・ところ 8月9日(火)
～14日(日)、9時30分～17時、
図書館おはなし室

▼内容 「原爆の惨禍を目の
当たりにして 日赤奈良班看
護婦の手記から」をテーマ

に、奈良県立図書情報館の
戦争体験文庫や生駒ふるさと
とミュージアムの資料など
を展示

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 図書館(☎75・50
00)

スポーツ



スポーツ教室

▼費用 無料

▼問合せ (一財)生駒市体育
協会(☎73・8822)

ラグビー教室

▼対象 市内に住む幼児～小
学生

▼とき・ところ 10月8日(土)
9時30分～11時30分、生駒
市体育協会滝寺S.C.(旧市
民)体育館

指導 生駒市ラグビーフッ
トボール協会員

▼必要品 運動着、体育館シ
ュース

なぎなた教室

▼対象 市内に住むか市内へ
通勤・通学している小学生
以上(申込不要)

▼とき・ところ 9月3日(土)・

10日(土)・17日(土)・24日(土)、14
時～16時、生駒市体育協会
滝寺S.C.武道館(旧武道
館)



民謡無料講習会

▼とき・ところ 8月25日(木)
10時～12時、コミュニティセ
ンター(申込不要)

▼内容 初めての人でも楽しく
唄いましょう。

▼問合せ 生駒鶯声会の藤尾
侑男さん(☎080・0530
7・0296)

無料体験！万葉歌楽習会

▼とき・ところ 9月15日(木)
10時～11時30分、コミュニテ
イセンター

▼内容 豊富な知識と深い経
験の講師による万葉集の解
説

▼必要品 筆記用具

▼定員 15人(申込順)

▼申込み・問合せ 9月1日
(木)～10日(土)に万葉マナビの
会の仮屋五百乃さん(☎09
0・6734・2371)

— 生駒市立病院 —

サマーフェスタ & 親子見学会

▶とき・ところ 8月20日(土)10:00~16:00、生駒市立病院

▶内容

◇午前の部

・医療機器体験のデモンストレーションなど

・救命体験…AED機器の使用方法など心肺蘇生を市消防職員から学びます。

◇午後の部

・サマーコンサート…親子向けと一般向けの公演会(各30分)

・親子であそぼう…親子で薬剤師になって調剤を体験

・医療講演会…同院医師の中西新あらたさんによる講演「皮膚の『できもの』治療最前線と簡単アンチエイジング」

▶費用 無料(申込不要)

▶問合せ 同院(☎72-1111)

—この事業は、NPO法人生駒の地域医療を育てる会と共同で開催します。



医療機器を使って手術体験

フィーリングフラ講習会

▼とき・ところ 8月19日(金) 12時30分~14時、南コミュニティセンターせせらぎ

▼内容 癒しのフラソングに合わせて踊りませんか。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ ナプアオカアイナの早川美佐子さん(☎090-5128-6299)

社交ダンスは楽しい

▼とき・ところ 8月20日(土) 14時30分~17時、図書会館

▼内容 楽しい社交ダンスの講習会

▼必要品 ダンスシューズか上靴、飲み物

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ グレースの笠井敏雄さん(☎090-5663-6965)

ウクレレ体験無料レッスン

▼とき・ところ 8月30日(火) 9時~12時、たけまるホール

▼内容 ウクレレを体験しませんか。

▼定員 15人(申込順)

▼申込み・問合せ 8月16日(火)~26日(金)にアロハ・エコーズの増田寛さん(☎080-4018-5534)

フォークダンス無料講習会

▼とき・ところ 9月8日(木) 14時30分~16時30分、北コ

▼必要品 上靴、軽装、飲み物

▼問合せ 奈良フォークダンス協会りんどうの楠本敏恵さん(☎79-0560)

河内音頭無料講習会

▼とき・ところ 8月24日(水) 15時~16時、たけまるホール(申込不要)

▼内容 お盆に河内音頭を踊れるよう先生の指導を受けます。

▼問合せ 河内音頭生駒榮会の井元英和さん(☎090-7499-4660)

にこにこ子育て講習会

▼とき・ところ 9月14日(水) 10時~11時40分、南コミュニティセンターせせらぎ

▼内容 「はやね、はやおき、四回食」を考えます。

▼必要品 筆記用具

▼定員 25人(申込順)

▼費用 200円

▼申込み・問合せ 8月12日(金)~9月13日(火)に電話で奈良友の会生駒方面の永尾信子さん(☎76-8685、19時まで)

混声コーラス公開レッスン

▼とき・ところ 9月2日(金) 14時30分~16時30分、たけまるホール

▼曲目 「峠の我が家」「荒城の月」「なつかしのヴァージニア」

▼必要品 筆記用具、飲み物

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 寿ハイクメイトの山下滋男さん(☎73-8283)

▼とき・ところ 8月21日(日) 13時30分~16時、図書会館

▼内容 沖繩戦を体験した人に話を聞きます。

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 生駒市平和委員会の杉本進さん(☎74-8919)

第24回一彩会水彩画作品展

▼とき・ところ 9月8日(木)~11日(日)、10時~17時(8日は13時から、11日は16時まで)、芸術会館美楽来

▼内容 会員の個性と感性があふれる水彩画作品展

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 一彩会の日野康行さん(☎78-7952)

太極拳でリフレッシュ

▼とき・ところ 8月28日(日) 10時~11時45分、北コミュニティセンターIISTAはばたき

▼内容 姿勢を正して、呼吸を整え柔らかく動きまわろう。

▼必要品 飲み物、動きやすい服装

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 気功・太極拳百花流水の会の浦東和子さん(☎78-6232)

健康



乳幼児健康診査の 指定医療機関の変更

大塚医院(あすか野北)が、乳幼児健康診査の指定医療機関でなくなりました。

▼問合せ 健康課(☎75・2255)

奈良県西和医療センター 地域密着型住民公開講座

▼とき・ところ 9月1日(木) 14時~15時30分、コミュニティセンター

▼内容 地域の医療機関の医師と奈良県西和医療センターの医師による講演会、地域で守るみんなのからだ

①まつやま整形外科クリニック院長の松山悦啓さんによる「腰痛と骨粗鬆症」

②同センター消化器内科部長の吉田太之さんによる「ヘリコバクター・ピロリ菌感染と胃がん」

③同センター中央内視鏡部長の森岡千恵さんによる「大腸がん検診でひっかかったら、苦痛の少ない大腸内視

鏡検査

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 同センター患者支援センター(☎0745・320505)

奈良県断酒連合会 創立44周年記念大会

▼とき・ところ 8月21日(日) 12時30分~16時、たけまるホール

▼内容 「生きづらさの解消に向けて」をテーマにした、奈良県断酒連合会の記念大会

◇記念講演: NPO法人リカバリハウスいちご所長の佐古恵利子さんが「さわやかな自己表現を考える」と題し、自分の気持ちや意見を相手の権利を侵害することなく、誠実に、率直に、対等に表現することを伝えます。

◇断酒会会員や家族の体験発表、断酒継続者の表彰

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 奈良県断酒連合会の山崎さん(☎0742・939709)

がん患者サロン「とまと」

▼対象 奈良県内のがん患者とその家族

外出時も安心!

生駒おでかけ トイレマップ

市内公共施設や商業施設27か所にある障がい者や高齢者向けのトイレを掲載した地図「生駒おでかけトイレマップ」を作成しました。

障がいのある人や体の不自由な人が、排泄場所の心配を減らし、安心して外出できることを目指します。

▶対象 障がいのある人やマップを必要とする市民

▶掲載内容 市内公共施設や商業施設にあるトイレの種類(大人用介護ベッド・オストメイト対応トイレ・バリアフリー対応・温水洗浄便座つき・手すりつきなど)

▶配布場所 障がい福祉課、生駒市社会福祉協議会、福祉センター、市内各生活支援センター(あけび、かざぐるま、コスモールいこま、あすなろ)



障がい福祉課(内線796)

▼とき・ところ ①8月30日(火) ②11月29日(火)、13時45分~16時、郡山保健所

▼内容 近畿大学医学部奈良病院がん病態栄養専門管理栄養士の菅野真美さんによる、がん治療と食事に関する講演会と交流会(がん患者や家族同士の情報交換)

①「食べられないときはどうしたらいいの」

②「バランスのいい食事って」

▼費用 無料

▼申込み・問合せ はがきかフックスに住所、氏名、電話番号、参加希望日、参加人数を書いて、郡山保健所健康増進課(〒639-1041、大和

福祉



手話奉仕員 養成講座(基礎編)

▼対象 市内に住むか市内に通勤・通学している人で、入門編を修了している人

▼とき・ところ 9月17日、平成29年2月18日の毎週土曜日、10時~12時(全24回。午前・午後で2講座する日が3日あり)、福祉センター

▼内容 入門編で学んだ手話

郡山市満願寺町60-1、☎510196、☎52・6095

をスキルアップさせ、聴覚障がい者とスムーズに日常会話ができることを目標にします。

▼定員 20人(抽選制)

——定員を超えた場合は、今年度の入門編修了者を優先します。

▼費用 無料(テキストが無い人は、別途テキスト代3240円が必要)

▼申込み・問合せ はがき、電話かファックスで住所、氏名、電話番号を明らかにして、8月31日(水)までに、福祉センター(〒630-0221、さつき台2丁目6-1、☎730700、☎73・0294)

音訳講習会

▼対象 市内に住むか市内へ通勤・通学している人

▼とき・ところ 9月1日～10月27日の毎週木曜日(9月22日は除く)、10時～12時、(全8回)福祉センター

▼内容 視覚障がい者のために文章などを音声に変えて正しく伝える朗読ボランティアを養成する講習

▼定員 20人(抽選制)

▼費用 864円

▼申込み・問合せ はがき、電話、ファックスかメールで、住所、氏名、電話番号を明らかにして、8月18日(木)までに、福祉センター(〒630-0221、さつき台2丁目6-1、☎73・07000、☎73・0294、✉fukushi-center@ken.jp)

介護予防教室

▼対象 おおむね65歳以上の高齢者やその家族、介護予防に関心のある人

▼とき・ところ 9月16日(金)14時～16時、阪奈中央こぐま園(俵口町)

▼内容 整形外科医による介

護予防教室「寝たきりにならないために」。手術の翌日から歩行可能な人工股関節置換術(人工骨頭術)を学びましょう。

▼必要品 筆記用具・飲み物

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 9月15日(木)までに生駒市阪奈中央地域包括支援センター(☎73・9448)

家族介護教室

▼対象 高齢者を介護している家族など

▼とき・ところ ①8月6日(土)②20日(土)③9月17日(土)④10月15日(土)⑤11月12日(土)⑥13時～15時30分、デイサービスセンター幸楽(北新町)

▼内容 普段介護をしている人たちと、ベッドからの移動や食事、ストレス解消の方法など、専門の講師から学び直し、アドバイスを受けてみませんか(一回だけの参加も可)。

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 生駒市社会福祉協議会、デイサービスセンター幸楽(☎74・3333)

特殊詐欺などの防止対策機能が付いた機器の購入費用を一部補助します



近年、電話での架空請求や還付金詐欺などの特殊詐欺被害が続発しています。本市は、特に被害を受けやすい65歳以上の高齢者を含む市内の世帯に対して、特殊詐欺被害防止を目的に製造された機器の購入費用の一部を補助します。

▶対象 以下の全てに当てはまる人

- ・市内に住所を有する人
- ・交付申請時に申請者の同一世帯に満65歳以上の人が含まれる
- ・市税を滞納していない人

▶補助対象機器

- ・悪質な電話による詐欺被害を未然に防ぐことを目的に製造され、自動応答録音機能が付いた特殊詐欺対策機能付電話機
- ・固定電話に外部接続し、上記の目的で製造された自動応答録音機能が付いた機器

——補助対象機器は、1世帯につき1台とします。

▶補助金額 対象機器の購入費と設置にかかる費用の合計額に2分の1を乗じた額(100円未満の端数切り捨て。上限1万円)

▶募集件数 30件程度(申込順。予算額に達し次第、受け付けを締め切ります)

▶必要書類 防災安全課と消費生活センターで配布する申請書類、購入予定機器の機能が記載されているカタログか取扱説明書、購入予定機器の金額

を確認できる書類

▶申込み・問合せ 原則、機器を購入する前に必要書類を添えて、8月15日(月)～平成29年2月28日(火)に直接、防災安全課(内線363)か消費生活センター(☎72-1100)

防止装置の機能(一例)

- ・電話の呼び出し音が出る前に「この電話は振り込め詐欺などの被害防止のため、自動録音されます」などと警告メッセージを流します。
- ・応答したときから自動で録音を開始
- ・機種によっては、迷惑電話番号の情報を管理サーバで把握。迷惑電話番号かどうかを判別し、着信拒否設定を適用します。



特殊詐欺対策機能を持つ機器(一例)

福祉センター ふれあいハイキング

- ▼対象 市内に住む心身障がい者(児)とその家族
- ▼とき・ところ 9月25日(日) 9時～9時15分に市役所正面玄関前集合(雨天決行)
- ▼内容 リフト付きバスで、うだアニマルパーク(宇陀市)まで行きます(雨天時は、奈良県万葉文化館(高市郡明日香村)に行きます)。

子育て・教育



はじめての離乳食講習会

- ▼対象 平成28年4・5月に生まれた乳児(原則として第一子)の保護者
- ▼とき・ところ 9月9日(金) 9時45分～12時、セラビーいこま
- ▼内容 離乳食についての講義・調理実習、試食
- ▼必要品 母子健康手帳、エプロン、三角巾、タオル、筆記用具、食器用布巾
- ▼定員 30組(申込順)
- ▼費用 300円

- ▼必要品 昼食、飲み物、敷物(ビニール製)
- ▼定員 30人(抽選制)
- ▼費用 無料

- ▼申込み・問合せ はがき、電話、ファクスかメールで、住所、氏名、電話番号、障がいの種別を明らかにして、8月19日(金)までに福祉センター(〒630-0221、さつき台2丁目6-1、☎73・0700、☎73・0294、✉tkc@si-center@kcn.jp)

——託児が必要な人は申込時に伝えてください。

- ▼申込み・問合せ 8月12日(金)から電話で健康課(☎75・1002)

パパセミナー 「赤ちゃんとおそぼう」

- ▼対象 市内に住む10月1日時点で生後2～12か月の第一子とその父親・母親
- ▼とき・ところ 10月1日(土) 15日(土)・29日(土)、10時～11時30分(全3回)、子育て支援総合センターたちち
- ▼内容
◇父親と赤ちゃん：月齢に合わせた関わり遊びや他の赤ちゃんの様子を知ろう。
◇母親：別室でワークシヨップとおしゃべり会
- ▼定員 10組(抽選制)
- ▼費用 無料
- ▼申込み・問合せ 市ホームページの申し込みフォーム

平成29年度小学校 隣接校選択制

隣接校選択制は、子どもたちが安心して通学できるように、入学を指定している学校(指定校)以外の、家から近い学校(隣接校)を選択できる制度です。

- ▼対象 平成29年4月に生駒市立小学校に入学する新1年生

指定校と選択できる学校

指定校(電話番号)	選択できる学校
生駒北(78-1100)	鹿ノ台・真弓・生駒台
鹿ノ台(78-6282)	生駒北・真弓
真弓(78-4326)	生駒北・鹿ノ台・あすか野・生駒台
あすか野(78-6208)	真弓・生駒台
生駒台(75-0075)	生駒北・真弓・あすか野・俵口・桜ヶ丘
俵口(74-8832)	生駒台・桜ヶ丘・生駒
桜ヶ丘(75-1980)	生駒台・俵口・生駒・生駒東
生駒(73-4378)	俵口・桜ヶ丘・生駒東
生駒東(74-3572)	桜ヶ丘・生駒・壱分・生駒南
壱分(76-8615)	生駒東・生駒南
生駒南(77-8021)	生駒東・壱分・生駒南第二
生駒南第二(77-6780)	生駒南

- ▼問合せ 教育総務課(内線626)

不登校・ひきこもり 学習会と親の会

- ▼対象 不登校・引きこもり状態の子どもの親
- ▼とき・ところ 9月4日(日) ①13時30分～14時45分 ②15時～16時30分、コミュニティセンター
- ▼内容 ①学習会：「私のひきこもり生活」をテーマに、不登校、ひきこもり経験者から体験談を聞き、子どもへの関わり方を

を参加者同士で考えます。

- ②親の会：日ごろの悩みや不安などを自由に話し、悩みや不安を参加者同士で共有

- ▼定員 25人(申込順)
- ▼費用 ①1000円 ②500円

- ▼申込み・問合せ 電話かメールで氏名、年齢、性別、電話番号、参加を希望する会(①②のいずれかか両方)を明らかにして、(一社)なら人材育成協会の宇陀さん(☎090・33827・1263、✉tkonara@gmail.com)——詳しくは、市ホームページをご覧ください。

もぐもぐサロン

▼対象 市内に住む生後5・6か月の乳児とその保護者

▼とき・ところ 9月16日(金) 10時～12時、子育て支援総合センターたち

▼内容 保護者同士の交流、保健師・栄養士の離乳食相談、保育士による手遊びやふれあい遊びなど

▼必要品 母子健康手帳、下に敷くバスタオル、おむつ、ミルクなど

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 子育て支援総合センターたち(☎73・5582)

ぴよぴよサロン

▼対象 市内に住む生後4か月までの乳児とその保護者

▼とき・ところ 9月21日(水) 13時30分～15時、子育て支援総合センターたち

▼内容 保護者同士の交流、保健師による体重計測・育児相談、保育士による手遊びやふれあい遊びなど

▼必要品 下に敷くバスタオル、おむつ、ミルクなど

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ 子育て支援総合センターたち(☎73・5582)

▼問合せ 子育て支援総合センターたち(☎73・5582)

おやこ広場

▼対象 平成28年4・5月に生まれた乳児とその保護者

▼とき・ところ 9月8日(木) 10時～11時、いちぶちどり保育園

▼内容 栄養士による離乳食講座と試食会(中期食・後期食)

▼定員 15組(申込順)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 8月12日(金)から電話で健康課(☎75・1002)

「ちどりであそぼ」の子育て講座

▼対象 市内に住む生後6か月～1歳未満の乳児とその保護者

▼とき・ところ 9月8日(木) 10時～11時、いちぶちどり保育園

▼内容 栄養士による離乳食講座と試食会(中期食・後期食)

▼定員 15組(申込順)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 8月18日(木)10時から電話かファクスで、子どもの氏名・年齢、電話・ファクス番号、離乳食の段階を明らかにして、いちぶちどり保育園(☎76・2400、☎76・2401)

かるがもサマイベント 楽しく遊ぼう

▼対象 市内に住む乳幼児とその保護者

▼とき・ところ 8月20日(土) 13時30分～15時の間で自由参加、福祉センター

▼内容 親子で楽しめる体を使った遊び、簡単おもちゃ作り、お話など

▼費用 無料(申込不要)

▼問合せ かるがもの会の安井純子さん(☎77・8545)

ゆうゆうひろば 第2期を募集します

▼ところ 子育て支援総合センターたち

▼内容 親子で体を使った遊びや簡単な製作遊びなどを楽しみ、子どもの心身の発達を促す講座

▼定員 30組(抽選制。初めての人を優先)

▼費用 無料

▼申込み・問合せ 市ホームページの申し込みフォームか、はがきに、参加する子どもと同伴する兄弟姉妹の氏名・ふりがな・生年月日、参加する保護者の住所・氏名・ふりがな・電話番号、対象児の「ゆうゆうひろば」の参加経験の有無を書いて、9月9日(金)(必着)までに子育て支援総合センターたち「ゆうゆうひろば」係か同センターたち「ゆうゆうひろば」係(☎73・5582)から応募

▼対象 市内に住む平成27年8月1日～11月30日に生まれた子どもとその保護者(兄弟姉妹も同伴可)

▼とき 10月3日(月)・17日(月)・31日(月)、10時～11時

AsMaママ

▼対象 市内に住む平成26年4月2日～平成27年4月1日に生まれた子どもとその保護者(兄弟姉妹も同伴可)

▼とき 9月28日(水)、10月12日(水)・26日(水)、10時～11時

AsMaママ AsMama地域交流会 & 説明会

▼対象 市内に住み子育てシニアに興味のある人、子育て中の親子

▼とき・ところ 9月8日(木) 10時～12時、図書会館

▼内容 地域で交流しながら、子育てシニアの機能や使い方を覚えましょう。

▼費用 無料

▼申込み 9月7日(水)17時までAsMamaホームページから応募

▼問合せ ASMama(☎045・263・6433)



申込みはこちら

おやこ広場のとき・内容・担当者

とき	内容	担当者
9月6日(火)	・親子遊び ・市の子育て事業説明交流会(仲間づくり)	保育士(子育て支援総合センター職員)、保健師
26日(月)	・予防接種について ・赤ちゃんの発達 ・妊婦さんとの交流会 ・わいわいトーク	保健師

◇いずれも13:30～15:30です。

えほんのひろば

- ▼対象 市内に住むおむね0〜3歳児とその保護者
- ▼とき・ところ 9月7日(水)、10月5日(水)、11月2日(水)、10時〜11時、子育て支援総合センターたっち
- ▼内容 図書館司書による絵本の読み聞かせや、手遊びなどを楽しみましょう。
- ▼費用 無料(申込不要)
- ▼問合せ 同センターたっち (☎73・5582)

「かるがものおへや」に遊びに来ませんか

- ▼対象 市内に住む0歳〜就園前の子どもの保護者
- ▼とき・ところ 9月8日(木)、10月13日(木)、27日(木)、北コミュニティセンター(北)、北コミュニティセンター(北)、北コミュニティセンター(北) IISTAはばたき
- ▼内容 9月13日(火)・27日(火)、10月11日(火)・25日(火)、子育て支援総合センターたっち
- ▼日時 9月9日(金)・23日(金)、10月14日(金)・28日(金)、南コミュニティセンターせせらぎ
- ▼時間 時間はいずれも10時〜11時30分です。
- ▼内容 親子で楽しめる体を

使った遊びや手遊び、歌遊び、絵本の読み聞かせ、お楽しみシアターなど

- ▼費用 無料(申込不要)
- ▼問合せ 子育て支援グループ・かるがもの会(☎75・2111、第3金曜日・祝日を除く月〜土曜日の10時〜15時)
- ▼ファミ・サポ スキルアップ講座

ファミリリー・サポート(ファミ・サポ)は、保護者の外出や授業参観・懇談会などのときに、子どもを一時的に預けたい人(依頼会員)と預かる人(援助会員)をコーディネートし、活動を支援する事業です。

- ▼対象 ファミ・サポ全会員とファミリリー・サポート事業に関心があり、市内に住む20歳以上の心身ともに健康で子育てを応援したい人
- ▼とき・ところ 9月13日(火) 9時30分〜11時30分、子育て支援総合センターたっち
- ▼内容 市栄養士による「子どもの栄養と食生活」
- ▼定員 20人(抽選制。託児あり、要申込)
- ▼費用 無料
- ▼申込み・問合せ 9月9日

(金)までにファミリリー・サポート(☎73・5552)

環境・エコ



環境フリーマーケットの出店者を募集

▼対象 市内に住む人で構成され、ごみの減量化に理解のある団体やグループ(営利目的の団体、特定の政党・宗教・教団などを支持する団体、その他主催者が不適当と認める団体は不可)

- ▼とき・ところ 9月10日(土)10時〜13時(雨天決行)、ベルテラスいこまベルステージ
- ▼内容 無料の駐車場はありません。テントなどの備品は各自で用意してください。
- ▼定員 20団体(抽選制)
- ▼費用 無料
- ▼申込み・問合せ 往復はがきか市ホームページの応募フォームで団体名、代表者

市税コーナー

税の納め忘れはありませんか

納期限が過ぎても納付が確認できない場合、督促状などを郵送しています。納め忘れがないか、手元の領収書や口座振替の通帳で確認してください。もし未納になっていると、滞納処分(差押えなど)の対象になります。

国民健康保険税に未納があると、来年度の国民健康保険の保険証の交付が受けられなくなることがあります。保険証がないと、医療機関での診療費がいったん全額自己負担となります。また、市税の納付書がない場合や病気や災害など特別な事情があって市税の納付が困難な場合は、収税課まで相談してください。

圃収税課(内線294)

8月は市県民税第2期分・国民健康保険税第2期分の納付月(納期限は8月31日(水))です
市税の納期内納付にご協力ください

お知らせ



社会保険労務士無料相談会

- ▼とき・ところ 9月14日(水)、11月9日(水)、14時〜17時、生

駒商工会議所

- ▼内容 年金、雇用、労務に関する相談
- ▼定員 1日3件(申込順)
- ▼費用 無料
- ▼申込み・問合せ 開催日の1週間前までに電話で生駒商工会議所(☎74・3515)

8月の「いこまち」は合併号 8月15日号はありません

広報「いこまち」は毎月1日、15日の月2回発行しています。8月は合併号として今回だけ発行します。8月15日号はありません。

- ▼問合せ 広報広聴課(内線225)

9月のし尿くみ取り予定表

▶注意 これは浄化槽のくみ取り予定表ではありません。転入、転出などで人数が変わったり、くみ取りを開始・中止したりする場合は、申請が必要です。



圃環境保全課(内線356)

とき	1 班	2 班
1日(木)		秋津、東山町、小平尾町
2日(金)	傍示	
3日(土)		小平尾町
5日(月)		萩の台、小瀬町
6日(火)	庄田	
7日(水)	庄田、大北	萩原町
8日(木)		藤尾町、大門町
9日(金)	大北	鬼取町
10日(土)	久保	菜畑町、西畑町
12日(月)	久保、宮方	
13日(火)	宮方	有里町
14日(水)	宮方、芝	壱分町
15日(木)	芝	壱分町、西菜畑町
16日(金)	芝、上町、鹿畑町	西菜畑町、中菜畑1丁目、東生駒月見町、東菜畑1・2丁目、中菜畑2丁目、東生駒
17日(土)	北田原町	緑ヶ丘、新旭ヶ丘、軽井沢町、西旭ヶ丘
20日(火)	北田原町、南田原町	西旭ヶ丘、東旭ヶ丘、山崎町
21日(水)	南田原町	
23日(金)	南田原町、松美台、新生駒台	山崎町、辻町
24日(土)	小明町、桜ヶ丘、俵口町	辻町、谷田町
26日(月)	俵口町、東松ヶ丘	谷田町、東新町、本町、元町1丁目
27日(火)	東松ヶ丘、西松ヶ丘	山崎新町、仲之町、元町2丁目
28日(水)	西松ヶ丘、喜里が丘	
29日(木)		北新町
30日(金)	門前町	

税関で預かっている通貨・証券などを返却しています

税関で預かっている、次の通貨や証券を返却します。心当たりのある人は税関へ問い合わせてください。本人だけでなく、家族からの問い合わせや返還請求もできます。

◇終戦後、外地から引き揚げてきた人たちが、上陸地の税関か海運局に預けた通貨・証券など

◇外地の総領事館や日本人自治会などに預けた通貨・証券などのうち、その後日本に返

還されたもの

▼問合せ 大阪税関監視部取締総括部門(☎06・6576・3115、土曜・日曜日、祝日を除く8時30分～17時)

ポスター標語コンクール 作品を募集します

▼対象 奈良県内に住むか、県内へ通勤・通学する人

▼内容 赤い羽根共同募金運動70周年記念したポスター標語コンクール

▼申込み・問合せ 9月13日(火)(必着)までに奈良県共同募金会(☎0744・29・1

73)

——応募方法など、詳しくは同会ホームページをご覧ください。

「高山竹あかり」川柳・ボランティアの募集

▼申込み・問合せ 「高山竹あかり」実行委員会事務局(高山竹林園内、〒630-0010

01、高山町3440、☎79・3344、☎79・9944、✉bamboo@city.ikoma.lg.jp)

▼テーマ 「ふるさと」「願い事」

会場内を照らす行燈



「実り」

▼応募上の注意

◇応募作品は自作で未発表のものに限ります。

◇一人1テーマにつき1句、合計3句まで応募できます。

◇応募作品は返却しません。

◇投句は楷書ではっきりと、氏名にはふりがなを忘れずに書いてください。

▼費用 無料

▼作品の展示 行燈あんどんに書き入れ、竹あかり会場(高山竹林園)で、10月9日(日)・10日(祝)の17時30分～20時に点灯します。

▼申込み・問合せ はがき、フ

ックスかメールで住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号、川柳を書いて、8月20日(土)(当日消印有効)までに同事務局「川柳」係

▼とぎ内容

◇ろうそくの点灯・交換、その他の行事補助

- ① 10月9日(日)13時～20時30分(17時から点灯式)
- ② 10月10日(祝)15時～20時30分(17時30分点灯)

▼とぎ 高山竹林園

▼申込み・問合せ はがき、フックスかメールで住所、氏名・ふりがな、年齢、電話番号、従事可能な日(①か②、複数可)、会場までの交通手段を書いて、8月31日(水)(必着)までに同事務局「ボランティア」係

第48回生駒「小さな親切」作文コンクール

▼対象 市内に住むか市内へ通学する小学生・高校生

▼内容 小さな親切をして喜ばれたことや小さな親切を見て感動したことなど「小さな親切」をテーマとした作文を募集します。

——応募者全員に参加賞、入賞者に表彰式での発表と表彰状、副賞を贈ります。

▼提出方法 400字詰め原稿用紙3枚まで。縦書きで作文のタイトル、学校名、学年、氏名・ふりがなを書いて、9月7日(水)(必着)までに、市内の小・中学校、高校に提出か、直接か郵送で南都銀行生駒支店「生駒小さな親切作文コンクール」係(〒630-0245、北新町11-3)

児童生徒健全育成に関する標語・ポスターを募集

生駒市地域ぐるみの児童生徒健全育成事業推進協議

会、生駒警察署少年補導員協会、市青少年指導委員会は、児童生徒の健全育成事業を進めるため、標語とポスターを募集します。

▼対象 市内に住むか市内へ通勤する小学5年生以上

▼内容 児童生徒の健全育成、非行防止に関するもので、明るい家庭や地域を表したものの

▼規格 いずれも一人1点

◆標語：児童生徒は各学校で配布される用紙を使用。一般の人は自由

◆ポスター：四つ切り画用紙にパステルや水彩絵の具、ポスターカラーなどを使用(自作か、すでに啓発に使われている標語を必ず入れてください)

▼応募方法
◆市内の小・中学生：学校名、学年、組、氏名・ふりがなを書いて、9月6日(火)までに直接、通学している学校

◆それ以外の人：作品の裏に住所、氏名・ふりがな、電話番号を書いて、9月6日(火)までに直接か郵送で生駒小学校(〒630-0252、山崎町4-44)か、教育指導課

(〒630-0288、東新町8-38)

▼その他 応募者全員に参加賞を、入賞者には記念品を贈ります。特選と入選作品の一部は、学校名か住所、学年、氏名を作品とともに掲示するほか、広報「いこまち」で紹介します。また、啓発物に掲載する場合もあります。

▼問合せ 教育指導課(内線633)

8月は電気使用安全月間

電気は使い方を誤れば大変危険です。電気を安全に使用しているか見直しましょう。

▼問合せ (一財)関西電気保安協会(☎0742-321371)、奈良県電気工事工業組合(☎0742-334340)

「ゆっどキッ！」放送中

奈良テレビ放送で毎週金曜日の夕方に放送している「ゆっどキッ!」。18時30分からは、県内各市の情報を紹介します。

▼生駒市が紹介される9月の放送日 2日・16日・30日

▼問合せ 広報広聴課(内線224)

水道に関する一部の窓口が お客様センターに変わります

9月5日(月)から、水道に関する窓口が、真弓浄水場内に開設するお客様センターに変わります。気軽に利用してください。

▶お客様センター取扱業務

- ◇水道の開閉栓
- ◇使用者の名義変更
- ◇水道料金の支払い
- ◇住民票の写しや印鑑登録証明書などの交付
——地下埋設管調査や給水装置工事の受付などの窓口は、従来と変わりません。

▶その他 同センター窓口業務は民間業者に委託します(市民サービスコーナー業務は除く)。

▶問合せ 上下水道部総務課営業係(☎79-2800)



生駒山麓太鼓鼓手 研修生募集(9月生)

▼対象 どなたでも(未成年者は、保護者の同意が必要)——9月に開催する説明会に参加してください。

▼内容 太鼓の鼓手研修生を募集します。練習は月3回程度、19時30分～20時30分にコミュニティセンターで行います。

▼定員 10人程度(抽選制)
▼費用 月3000円(別途バチ代約2000円などが必要)

▼申込み・問合せ ファックスかメールで住所、氏名、年齢、電話・ファクス番号、メールアドレス、未成年者は保護者の氏名を書いて、8月31日(水)(必着)までに生駒山麓太鼓事務局(生駒商工会議所内、☎74・3515、☎74・9185、✉info@ikomacc.or.jp)

就職応援フェア

「企業合同説明会」

▼対象 おおむね35歳未満の一般求職者と平成29年3月大学卒業予定者

▼とき・ところ 8月26日(金)

奈良で就職



11時～16時、奈良県文化会館(奈良市登大路町)

▼内容 県内の求人企業が多数参加予定。就活セミナーやキャリアアカウンセリング、職業紹介書登録面談など

▼費用 無料(申込不要)
▼問合せ ならジョブカフェ(☎0742・23・4556)

市民課の臨時受付

▼とき・ところ 8月28日(日) 8時30分～12時、市民課

▼取扱業務 マイナンバーカードの申請・受け取り、住所の異動届、各種証明書の交付など

▼必要品 印鑑、本人確認書類

▼マイナンバーカードの受取 受け取りには、必ず本人が市民課窓口に来てください。

——15歳未満の人や成年被後見人はその法定代理人が同行してください。

▼必要品 交付通知書(はがき)、印鑑、本人確認書類、通知カード、住基カード(ある人だけ)

人だけ)

——本人確認書類は、運転免許証、パスポート、在留カードなど顔写真付きの公的なものは1点、健康保険証、年金手帳などの顔写真のないものは2点必要です(有効期限内で原本が必要。コピー不可)。

▼問合せ 市民課(内線307)

全国一斉「高齢者・障がい者の人権あんしん電話相談」

▼対象 県内に住む高齢者・障がい者

▼とき 9月5日(月)～11日(日)の平日8時30分～19時、土曜・日曜日10時～17時

▼内容 いじめ、いやがらせ、虐待など高齢者や障がい者の人権に関わる問題について、奈良地方法務局職員と人権擁護委員による電話相談。相談は無料で、秘密は固く守られます。

▼相談 全国共通ナビダイヤル(☎0570・003・110)

▼問合せ 奈良地方法務局人権擁護課(☎0742・23・5457)

義援金にご協力をお願いします

義援金にご協力ありがとうございます。7月1日時点でご協力いただいた団体名と金額をお知らせします(敬称略。今後、順次掲載)。

▼問合せ 高齢施策課(内線764)

▼平成28年熊本地震災義援金額 109万6079円

▼協力団体
生駒英語道場
東新町自治会
エル・エル歌謡道場
生駒市芸術協会連盟
五十友会
デイセンター寿楽
ガールスカウト奈良県第22団

▼理容組合 生駒支部
かしの木台集中浄化槽廃止協議会

▼生駒市芸能協会
▼ゴスペル☆IKOMA
▼東日本大震災義援金額 2849万3969円

▼協力団体
▼ゴスペル☆IKOMA

▼義援金額 2849万3969円

▼協力団体
▼ゴスペル☆IKOMA

キラリ
生駒
びと

このコーナーでは、本市が募集したポスターや標語の入選作品、各種大会やコンクールに市を代表して出場する市民などを紹介します。

全国農業新聞賞
おめでとうございます

遊休農地の活用や新規就農者支援を目的とする耕作放棄地発生防止・解消活動の取組みが評価され、全国農業新聞賞を受賞されました。

▼問合せ 農業委員会事務局(内線333)



困ったときは、ここに相談



このコーナーは偶数月の1日号に掲載します。相談は無料で、秘密は固く守られます。相談日、相談時間などは変更になる場合がありますので、事前に電話で確認のうえ利用してください。

相談	相談の内容	とき・ところ	予約	予約・問合せ
法律	弁護士による、法令知識により解決しなければならない問題の相談	毎週金曜日と第2・第4火曜日の13:00~16:10、市役所市民相談室 第2木曜日の13:00~16:00、市役所市民相談室	1週間前から	防災安全課 (内線363)
行政	行政相談委員による、国、県、市などの行政に対する苦情や要望についての相談	第3木曜日の9:30~11:30 偶数月は南コミュニティセンターせせらぎ 奇数月は北コミュニティセンターISTAはばたき	-	防災安全課 (内線363)
暴力	警察からの相談員による、暴力団のいやがらせや暴力被害などに関する相談	第1火曜日の9:00~12:00、市役所市民相談室	-	防災安全課 (内線363)
人権	人権擁護委員による、人権の侵害、差別問題などに関する相談	8月16日(火)、9月20日(火)、10:00~15:00、市役所3階会議室	1週間前から	人権施策課 (内線312)
税務	税理士による、相続税、贈与税、遺産整理に関する相談	第3木曜日の13:00~16:00、課税課(市役所1階11番窓口)。2月は休み	月初め~当日15時	課税課 (内線283)
消費生活	消費生活専門相談員による、訪問販売の契約トラブルや多重債務に関する相談	月~金曜日の9:00~16:30 消費生活センター(生駒セイセイビル1階)	-	消費生活センター (☎73-0550)
心配ごと	民生・児童委員による、日常生活上の心配ごとや悩みごとなどに関する相談	毎週木曜日の受付は13:00~16:00、社会福祉協議会(生駒セイセイビル4階)	-	社会福祉協議会 (☎75-0234)
家庭児童(虐待)	家庭相談員による18歳未満の児童の学校生活、心身障がい、非行などや、家庭での心配ごと、児童虐待などの相談	月~金曜日の9:00~17:00 こどもサポートセンターゆう	-	こどもサポートセンターゆう (☎73-1005)
子育て	家庭相談員による、子育てや子どもの発育に関する相談、子育て情報の提供	月~金曜日の9:00~17:00 こどもサポートセンターゆう	-	ゆう子育て相談ダイヤル (☎73-1003)
母子・父子・寡婦の貸付制度	奈良県母子・父子自立支援員による、貸付に関する相談	第1・第3水曜日の9:00~17:00 こども課(市役所2階17番窓口)	要予約	こども課 (内線775)
ひとり親就職相談	専門の相談員による、児童扶養手当を受給している人を対象にした就職相談	毎月第3水曜日の10:00~16:00 市役所市民相談室	要予約	こども課 (内線775)
健康	保健師による、生活習慣病などの健康に関するあらゆる相談	月~金曜日の9:00~16:00 健康課(セラビーいこま2階)	-	健康課 (☎75-2255)
栄養	栄養士による食生活や栄養に関する相談	第2・第4火曜日の13:00~15:00 健康課(セラビーいこま3階)	前日正午まで	健康課 (☎75-2255)
教育青少年	教育相談員などによる、いじめや不登校、発達障がいなど、学校教育に関する相談や、青少年の悩みや問題に関する相談	月~金曜日の9:00~16:30、教育相談室(教育支援施設(北新町)1階)(メールでの相談は随時☎sodan@ed.city.ikoma.nara.jp)	随時	教育相談室 (☎74-5571)
女性	女性相談員による、女性が抱えている問題や悩みについての相談 女性弁護士による、女性のための法律相談(面接)	火~土曜日の9:00~16:00 男女共同参画プラザ(生駒セイセイビル1階) 毎月第3水曜日の13:00~16:00、男女共同参画プラザ(生駒セイセイビル1階)	面接は要予約 1週間前から	男女共同参画プラザ (☎73-0556)
子育て女性就職相談	専門の相談員による就職相談・仕事と子育ての両立に役立つ情報提供	毎月第3水曜日の9:00~12:00、コミュニティセンター(生駒セイセイビル2階)	要予約	県子育て女性就職相談窓口 (☎0742-24-1150)
市民公益活動(ボランティアなど)	ららポートのコーディネーターによる、市民公益活動(ボランティアなど)に関する相談、登録団体などの情報提供	月~土曜日の9:00~17:00 市民活動推進センターららポート	-	市民活動推進センターららポート (☎75-6000)
職業	職業相談員による、職業の紹介、雇用・労働に関する相談。コンピュータによる求人情報の検索もできます。	月~金曜日の8:30~17:00 生駒市ふるさとハローワーク(生駒セイセイビル4階)	-	生駒市ふるさとハローワーク (☎73-1105)
福祉関係の職業	奈良県福祉人材センターの職員による資格取得や求人情報などの就業相談	第2・第4火曜日の13:00~15:00、介護保険課窓口	-	介護保険課 (内線485)
認知症	認知症地域支援推進員による、認知症の不安や心配ごとに関する電話相談	月~金曜日の8:45~17:00 認知症専用相談ダイヤル(☎75-3020)	-	高齢施策課 (内線490)
障がい者の職業	なら西和障害者就業・生活支援センターライクの職員による、障がいのある人の就労や働くことに関する相談	第4金曜日の9:00~12:00 コミュニティセンター(生駒セイセイビル2階)	随時	なら西和障害者就業・生活支援センターライク (☎0743-85-7702)
生活困窮者の自立相談	自立支援相談員による、生活や就労、その他の自立に関する相談	月~金曜日の9:00~17:00、くらしとしごと支援センター(生駒セイセイビル4階)	-	くらしとしごと支援センター (☎0120-883-132)
権利擁護	弁護士による高齢者・障がい者を対象とした法律相談 司法書士・社会福祉士による成年後見制度の相談	原則として毎月第2・4木曜日の13:30~15:30 権利擁護支援センター(福祉センター内) 毎月第3木曜日の13:30~15:30 権利擁護支援センター(福祉センター内)	要予約	権利擁護支援センター (☎73-0780)
住宅(耐震・リフォーム)	建築士による、住宅の耐震やリフォームに関する相談	毎月第3木曜日の13:00~16:00、市役所会議室	3日前までに	建築課 (内線594)
空き家	NPO法人空き家コンシェルジュによる空き家の維持管理・利活用の相談	奇数月第2水曜日13:00~16:00、市役所会議室	5日前までに	建築課 (内線597)
景観まちづくり	建築物などの色彩やデザイン、景観形成のための取組に関する相談	毎月1回(不定期)、市役所会議室	随時	みどり公園課 (内線575)
若者自立	若者サポートステーションの相談員による、ニート・引きこもり・不登校や就職に関する相談	土曜日(不定期)の10:00~17:00、コミュニティセンター(詳しくは、市ホームページ)	要予約	生涯学習課 (内線647)



生駒の魅力を一冊の写真集に

7/3(日)

市民PRチーム「いこまち宣伝部」のフォトブックチームとFacebookチームが活動をスタートしました。フォトブックチームの1回目は、生駒の魅力メンバー全員で共有。今後、市内で撮影を行い、生駒の魅力が詰まった一冊の写真集を制作します。



エコを学んでエコを体験

6/26(日)

北コミュニティセンターISTAはばたきで「いこま環境フェスティバル」を行いました。エコを学ぶ展示や体験ブースがたくさん。生ごみ処理器「キエーロ」の製作講座に参加した家族は「作るのは難しかったです、これを使ってごみの減量をがんばります」と話しました。



地震に備えてみんなであそんで訓練

7/11(月)

地震が起きたときに身を守る行動を体験するシェイクアウト訓練が、市内で一斉に行われました。生駒南小学校でも、開始の合図とともに、机の下に潜って頭を守る訓練を実施。参加した1年生は「黙って、しっかりできた」と振り返っていました。



茅の輪くぐりで無病息災

6/30(木)

往馬大社で行われた夏越大祓。大祓は6月と12月の晦日の日に、茅の輪をくぐることで、半年間の罪や穢れを落とし、身を清め、無病息災を祈る神事です。訪れた人の中には輪を八の字にくぐった後、茅の葉で厄除けを作り持ち帰る姿も見られました。



うちわに書き込み涼を味わう

7/12(火)

うちわに好きな文字を墨で書き、涼を楽しむ催しが芸術会館美楽来で行われました。先生の指導を受けながら「涼」や「涼風」など、思い思いの文字を書く皆さん。真剣な表情で書いていた参加者は、「普段と違う紙に書くのは少し難しいです」と話しました。



働き方は人それぞれ自分らしさを大事に

7/3(日)

生駒の新しい働き方を語る「わくわーくミーティング」をコミュニティセンターで開催。経済評論家の勝間和代さんの他、市内に住む在宅ワーカーや起業家など、さまざまな働き方で活躍する人が登壇し、実体験を踏まえながら、会場の参加者と意見交換しました。



FAMILY

住んで幸せ いこま心地

昔ながらのつきあいが残されたまち

佐藤さんファミリー

6年前に大阪から引っ越してきました。生駒を選んだ理由の一つは自然が残り、空気がきれいだと聞いたこと。子どもたちと虫捕りに出かけて、ザリガニやクワガタを見つけることもありますよ。

近所に4人・5人兄弟の家族も珍しくないのです。子育ての相談がしやすいです。古くから住んでいるおばあちゃんに子どもの面倒をみてもらって、お礼におかずを渡すこともあるんです。昔ながらのつきあいが残る子育てのしやすいまちですね。

佐藤さんのおすすめSPOT



生駒台みんなの森

森の中には虫や植物がたくさん。自然に触れ合いながら、子どもたちはのびのびと過ごせます。

家族構成

ゆうしん 優心くん、りんさん、あいき 逢喜くん
こうき 幸絆くん、ひろまさ 大維さん、すばる 素晴くん
かなこさん、



生駒の街並みを見下ろしながら あっさりとした朝食を召し上がれ

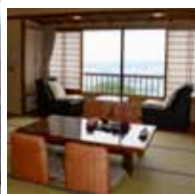
宝山寺参道筋から少し横道に入ると見える、開業46年目の老舗旅館。観光やビジネス、寺参り、スポーツ合宿など、さまざまな目的で利用されている。

朝食のメインは、塩漬けたさんまを糠に漬けた「へしこ」。岩手県大船渡から取り寄せ、適度な塩加減で子どもでも食べやすいと人気だ。さっぱり味の梅酵素ジュースやだし巻卵との相性も抜群。

食事の部屋からは、生駒や奈良の街並みが一望できる。万燈会などイベントに合わせた宿泊プランもある。たまには生駒で宿泊して息抜きしてみても。



生駒のお宿 城山旅館



☎0743-73-4717
📍門前町15-12
🕒15:30(チェックイン)~翌10:00(チェックアウト)
🚗なし
🚗5台(先着順)



◀ 女将の岡田篤子さんのおすすめは…

「朝食(へしこなど)」
(宿泊者のみ利用可能)

店舗利用後、マイボトルに生駒のおいしい水道水を給水できます(11:30~14:30)。



GOURMET 今月の美食

いこまのうまいもん

DELICIOUS



にゅうめん

奈良時代に唐の国(中国)から麺の製法が伝わり、生まれたと言われる「そうめん」。保存に適していたこともあり、季節を問わず年中食べられていました。食べ方は、醤油味のだし汁で煮たにゅうめんだけでなく、みそ汁で煮たり、冷やして食べたり、季節の具を乗せたりと多種多様。引き出物や贈答品としても利用されていました。

未来に残したい生駒で食べられている料理を生駒市健康づくり推進員連絡協議会の皆さんが紹介します。

材料

- | | |
|----------|---------|
| そうめん…1束 | 揚げ |
| ☒ かけ汁 | 油揚げ…2枚 |
| だし汁…3カップ | 砂糖…大さじ2 |
| 酒…大さじ1.5 | 酒…大さじ1 |
| 塩…小さじ1 | 醤油…大さじ1 |
| 醤油…小さじ1 | |

作り方

- 油揚げを1cm幅の短冊にカットする。
- 鍋に①の揚げと水(分量外)を揚げが浸るくらい入れ、砂糖と酒を入れて煮る。
- 煮立ってきってから醤油を加え、弱火にして煮汁がなくなるまで煮る(トッピング用の揚げが完成)。
- そうめんをたっぷりの熱湯(分量外)に入れて、少し固めに茹でる。冷水でもみ洗いしてぬめりを取り、ざるにあけて水気を切る。
- 鍋にかけ汁の材料(だし汁・酒・塩・醤油)を入れ煮立て、④のそうめんを入れ1~2分煮る。
- 器にそうめんを汁を盛り、トッピング用揚げとねぎを乗せて完成。



▲さっぱりとした漬物 寿司と召し上げ

もったいない食器市

3R



とき	ところ
9月 1日(木)	南コミュニティセンターせせらぎ
9月 10日(土)	ディアーズコープ いこま
9月 15日(木)	北コミュニティセンター ISTAはばたき

- 食器を無料で持ち帰ることができます。各10:00~13:00(持ち込みは12:30まで)
- ごみは持ち帰ってください。
- ガラス製・陶磁器製以外の食器や、灰皿、花瓶、土鍋の持ち込みはできません。
圃環境保全課(内線354)

9月の子育て相談

BABY&KIDS



相談名	対象	とき	内容	費用
10か月児すくすく子育て相談	平成27年11月に生まれた乳児	27日(火)	身体測定、育児・栄養相談、手遊びの紹介	無料
2歳6か月児歯の相談・子育て相談	平成26年3月に生まれた幼児	12日(月)	身体測定、歯科・育児・栄養相談	
3歳児歯科健康診査・子育て相談	平成25年9月に生まれた幼児	29日(木)	歯科健診、歯科・育児・栄養相談	

- ☆セラビーいこまで行きます。
- ☆受付時間は9:30~10:30、申込不要です。
- ☆母子健康手帳を持参してください(10か月児すくすく子育て相談には、バスタオルも持参してください)。



圃健康課(☎75-2255)

藤井 敬三さん、陽子さん

卓球一筋 小瀬から世界を目指して



平 成28年度全国・西日本
ホープス卓球大会県予
選の団体戦で、男女ともに連覇
を果たし、全国大会に駒を進め
た小瀬クラブ。世界選手権のメ
ダリストを輩出した名門クラ
ブで週5日、15人の小・中学生
が卓球に打ち込んでいます。
「練習量は多いほうだと思い
ますが、特別なことは何もして

いません」と話すのは、卓球を
教える藤井敬三さんと妻の陽
子さん。敬三さんは主に技術面
を、陽子さんは基礎的な部分や
マナー・挨拶などの精神面を指
導している。
ク ラブを立ち上げたのは25
年前。「子どものものにぎや
かな声ができる卓球場を作りた
い」という陽子さんの父の言葉

ふじいけいぞう ようこ

平成3年から小瀬クラブで卓球を
指導。敬三さんは奈良県卓球協
会の理事長を務める。長女の藤井
寛子選手は世界選手権女子団体
銅メダリスト、次女の藤井優子選
手は日本卓球リーグで活躍する。
敬三さん62歳、陽子さん59歳。
小瀬町在住



をきっかけに、自宅横に卓球場
を建てた。当初は、陽子さんと
父が指導。熱心な指導が評判と
なり、口コミだけで通う子ども
が増えた。
奈良県内で高校教師をして
いた敬三さんは、卓球部の顧問
として赴任先の学校を次々と
強豪校に成長させた。36年の教
師生活を終えた後は、小瀬クラ
ブで新たな卓球生活をスター
ト。子どもたちを勝てる選手に
育てるため、自分より強い相手
や同格の相手とのラリーを経

験させるなど、練習方法を工夫
している。
「ありがたいことに、現在部
員は市内だけでなく、市外や大
阪府からも通ってくれていま
す。この子たちを上達させるた
めには、ある程度の厳しさも必
要です。それに、卓球には必ず
対戦相手がいます。技術面の上
達だけでなく、相手の気持ちや
立場を考え、人間的に成長でき
る場となつてほしいんです」と
力強く話す。
夫 婦二人三脚で育て上げ
た生徒は数えきれない
ほど。クラブ卒業後、実業団で
活躍する人、指導者となり卓球
クラブを立ち上げる人、親子2
代に渡つて通う人と実にさま
ざま。「全国大会に行くと、多
くの卒業生が活躍しているの
を見ます。ずっと卓球を好きで
いてくれたんだなと感じてうれ
しいですね。卓球をやるからに
は、卓球を好きになって、いつ
までも続けてほしい」と笑う。
クラブ設立時に掲げた「小瀬
から世界へ」の夢が、多くの教
え子を通して広がっている。



HISTORY 生駒歴史街道

昭和20年8月15日、昭和天皇の玉音放送が流れ、終わりを告げた第二次世界大戦。終戦間近には、生駒市でも俵口、小明、高山町傍で焼夷弾攻撃による被害を受けました。また、生駒市からも多くの人が出兵し、終戦までに582人も戦没者を出しました。戦争中には、戦意を高揚させる戦闘機や軍艦などが描かれた着物が見られ、成人用だけでなく、子ども用の着物もありました。本市に残る数少ない戦争資料から、当時の生活に思いをはせてみてはいかがでしょうか。

※9月頃まで生駒ふるさとミュージアムに展示

戦闘機などが描かれた着物



生駒ふるさとミュージアム
(☎71-7751)



編集後記

イベントやボランティア活動、さらにはまちづくりまで。図書館の持つ可能性は無限大だと感じながら特集を作成しました。10月に始まるワークショップでどんな新しいアイデアが出てくるのか今から楽しみです。皆さんのご参加をお待ちしています。(伊田)

小瀬クラブの藤井さん取材。子どもたちを強い卓球選手に育てるという責任感と、人としての成長を見守り続ける親心に感動しました。二人で協力しながら毎日熱心に指導し、「忙しいけれど、卓球は楽しいからね」と微笑む姿が印象的でした。(大石)

宝山寺参道へ取材に行くと、「観光 生駒」の看板付近から、生駒のまちを見下ろします。整備された住宅地と川や山など自然が調和している街並みを一望して、澄んだ空気を吸ってホッと一息。皆さんもおすすめの生駒の景色があれば教えてください。(村田)

いこま環境フェスティバル取材。エコを学び楽しむブースがたくさんありました。もったいない食器市で出会った人は「よく来るんですよ。今日もお気に入りが見つかりました」と笑顔。エコな取組を身近に感じることができたイベントでした。(三原)

……広報いこまの意見・感想は……
はがき・メール・ファクスで広報広聴課



- ① ☎630-0288 東新町8-38
 - ② ✉kouhouka@city.ikoma.lg.jp
 - ③ ☎74-1105
- ※市ホームページでも回答できます。

消費生活 暮らしのQ&A LIFE

家電製品の長期使用にご用心

Q 長期間使用している扇風機から出火し、火事になったという新聞記事を見たことがある。我が家で使っている扇風機も購入後20年は経過しているので、不安になった。詳しいことを教えてほしい。(70歳代、女性)

A 家電製品は永久に使用できるものではありません。長く使えば部品が劣化したり壊れたりします(経年劣化)。事例のような出火事故も、扇風機の長期使用(約30年)でモーターなどの部品が劣化したため、異常発熱が生じて発火し、周囲のほこりなどに着火したと考えられます。扇風機に限らず、家電製品は経年劣化します。家電製品に、①異常な音や振動②焦げた臭いなどの異臭③モーター部分が異常に熱くなる④スイッチを入れても正常に作動しないなどの症状があれば、すぐにコンセントからプラグを抜き、販売店やメーカーに相談しましょう。



消費生活や多重債務の相談は、できるだけ早く

消費生活センター(☎73-0550)へ

月～金曜日の9:00～16:30(祝日は除く)

消費生活センターの巡回相談会を実施中

消費生活の情報提供やトラブルの解決を消費生活相談員が手伝います。

- ▶ 第1火曜日…図書会館
- ▶ 第2火曜日…北コミュニティセンターISTAはばたき
- ▶ 第3火曜日…南コミュニティセンターせせらぎ

——いずれも時間は10:00～16:00(祝日は除く)で、申込不要です。